

2023年3月期第3四半期 決算短信補足資料

セレンディップ・ホールディングス株式会社 | 証券コード：7318





Our Mission

100年企業の創造

日本の中堅・中小製造業に経営革新をもたらし、中小企業の未来を創る

私たちセレンディップ・グループは、モノづくり企業に特化した事業投資会社として、「経営の近代化」と「地方創生」を積極的に推進します

事業セグメント別 セレンディップ・グループ企業一覧

- 成長するモノづくり企業とそれを支えるプロフェッショナルをグループ化
- 23年1月にアペックスを完全子会社化

セグメント

インベストメント

売上高*1 6,890万円

従業員数*1 6名*2



セレンディップ・フィナンシャル
サービス
(投資・FA業務)

モノづくり

売上高*1 129.8億円

従業員数*1 398名



天竜精機
(FA装置製造)



佐藤工業
(オートマ機能部品製造)



三井屋工業
(自動車内外装部品)



開発段階における試作受託・デザ
イン

プロフェッショナル・ソリューション

売上高*1 11.8億円

従業員数*1 96名



セレンディップ・ホールディングス
(コンサルティング〔経営、現場
改善、DX〕)



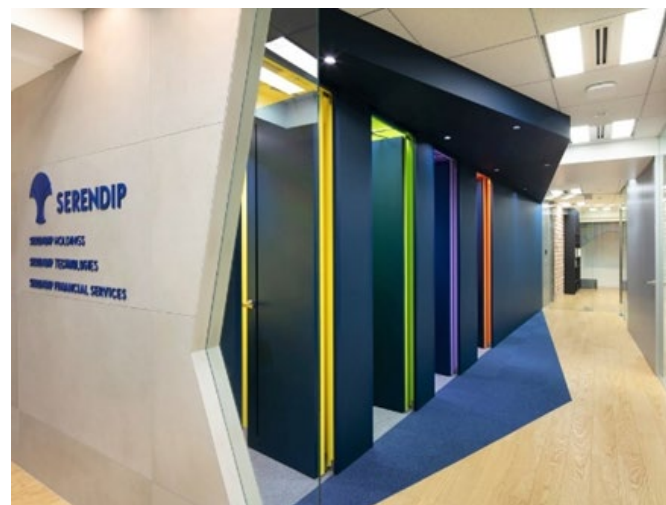
セレンディップ・テクノロジーズ
(設計・開発のエンジニア派遣、
ソフトウェア設計・開発・
販売・保守)

*1 2022年3月末時点 (アペックスは含まず) *2 セレンディップ・ホールディングスより出向

会社概要

- 社名** : セレンディップ・ホールディングス株式会社
SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
- 本社所在地** : 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号
- 設立** : 2006年8月
- 資本金** : 1,114,030千円 (2022年12月末現在)
- 従業員数** : 単体 34名*1 (2022年12月末現在)
グループ全体 516名 (2022年12月末現在)
- 役員構成** : 代表取締役会長 高村 徳康
代表取締役社長 竹内 在

*1 直接雇用の従業員数



2023年3月期第3四半期連結業績サマリ

売上高：モノづくりセグメントにおいて、自動車メーカーの生産計画見直しによる減産の影響を受けたが、FA製造装置の受注が回復基調なため、前年同期並みで着地

営業利益：モノづくりセグメントにおける、製造現場の多能工化による生産性向上、インベストメントセグメントのフィナンシャル・アドバイザーー売上計上により大幅な増益

売上高

10,517百万円

前年同期比 +3.6%

営業利益

133百万円

前年同期比 +120.7%

経常利益

122百万円

前年同期比 +65.3%

親会社株主に
帰属する

当期
純利益

125百万円

前年同期比 +253.0%

2023年3月期 第3四半期連結業績サマリ (セグメント別)

売上高

セグメント利益

モノづくり事業

9,818百万円

対前年同期 +254百万円

前年同期比 +2.7%

189百万円

対前年同期 +67百万円

前年同期比 +54.6%

プロフェッショナル・ソリューション事業

928百万円

対前年同期 +42百万円

前年同期比 +4.8%

(注) セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

△49百万円

対前年同期 △36百万円

前年同期比 -%

インベストメント事業

79百万円

対前年同期 +55百万円

前年同期比 +231.7%

(注) セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

△6百万円

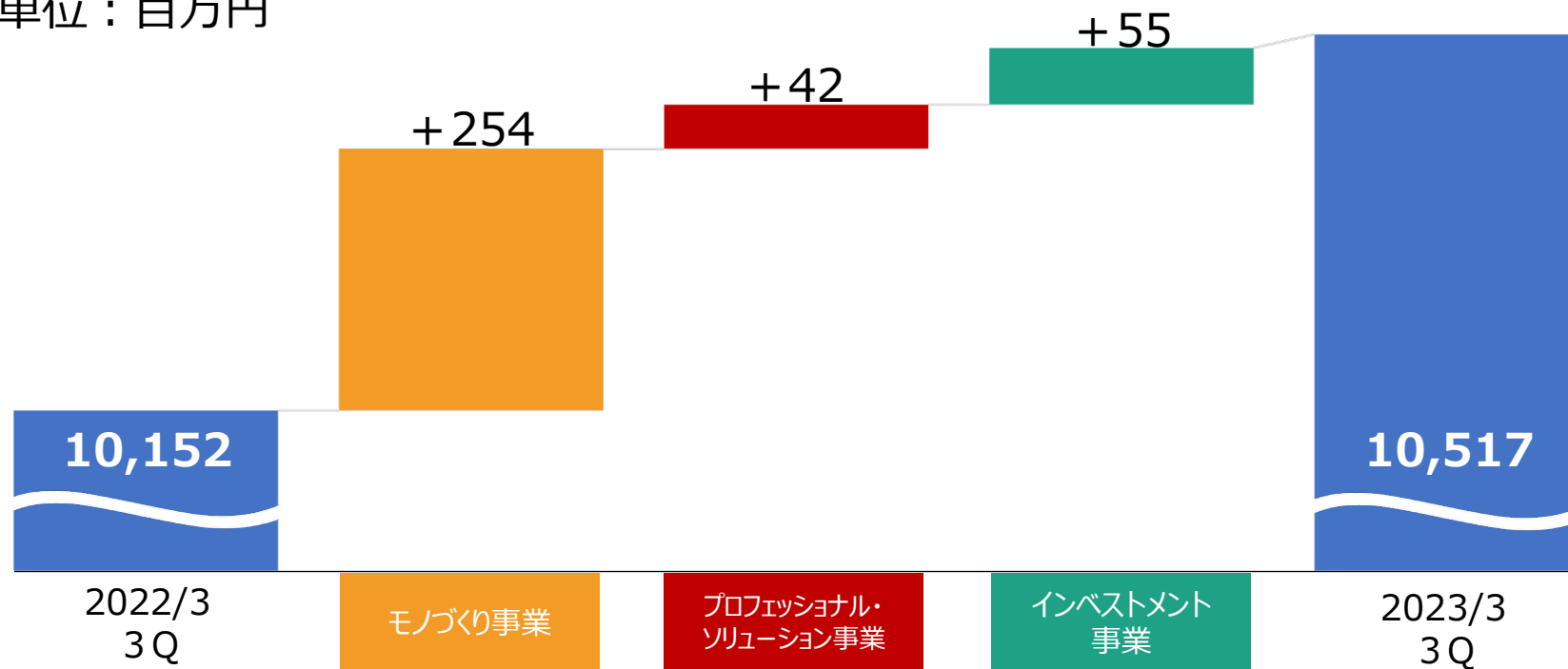
対前年同期 +42百万円

前年同期比 -%

2023年3月期 第3四半期連結売上高増減分析

モノづくり：自動車メーカーによる減産の影響を受け自動車部品製造が減収となったが、FA製造装置の新規顧客獲得や、主要顧客の設備投資活動の再開により回復基調
プロフェッショナル：旺盛な製造業DX支援、ITコンサルティングへの需要を受け増収
インベストメント：投資実行案件のフィナンシャルアドバイザーリー売上により増収

単位：百万円

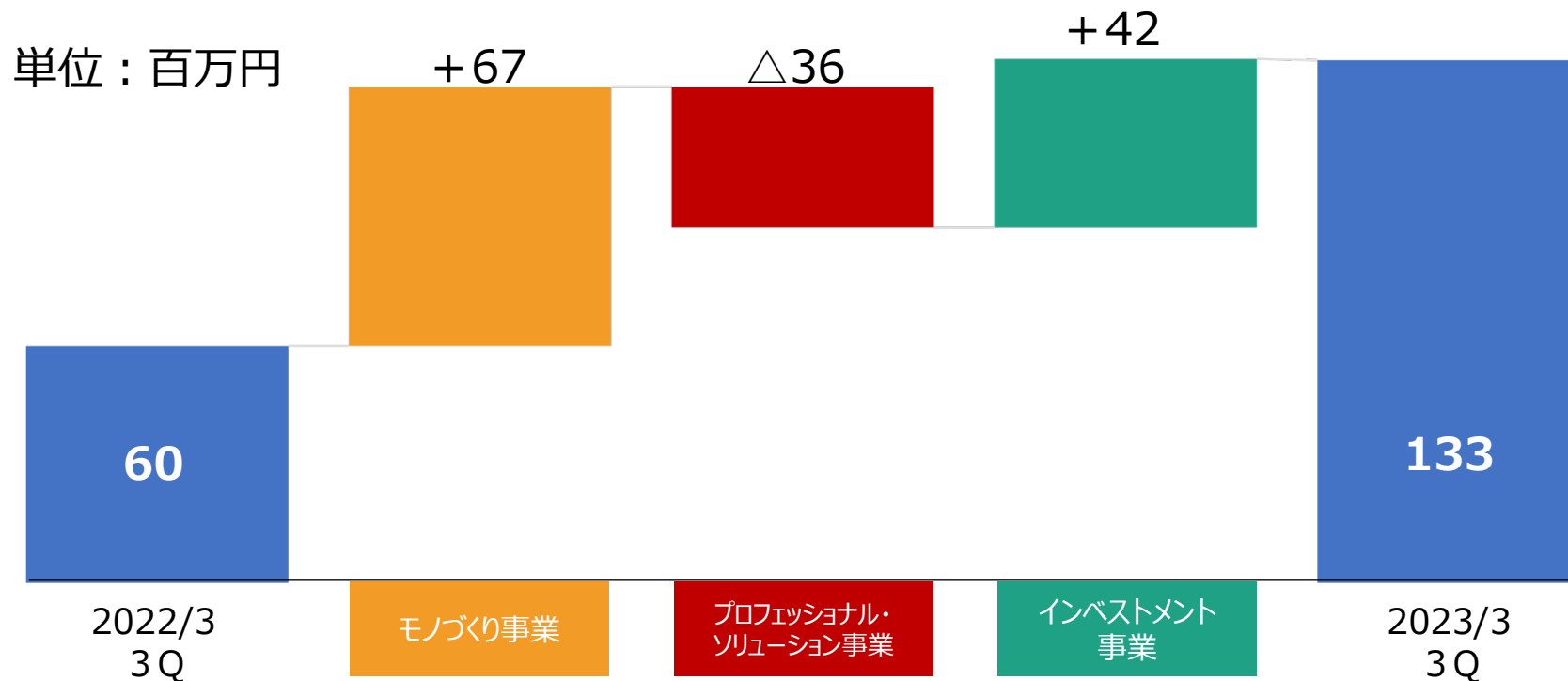


2023年3月期 第3四半期連結営業利益増減分析

モノづくり：製造現場に留まらず、バックオフィスを含む会社全体で従業員の多能工化を進めることで、固定費を抑制し増益

プロフェッショナル：コンサルタント採用費やM&A関連費用(デューデリジェンス費用)を織り込み減益

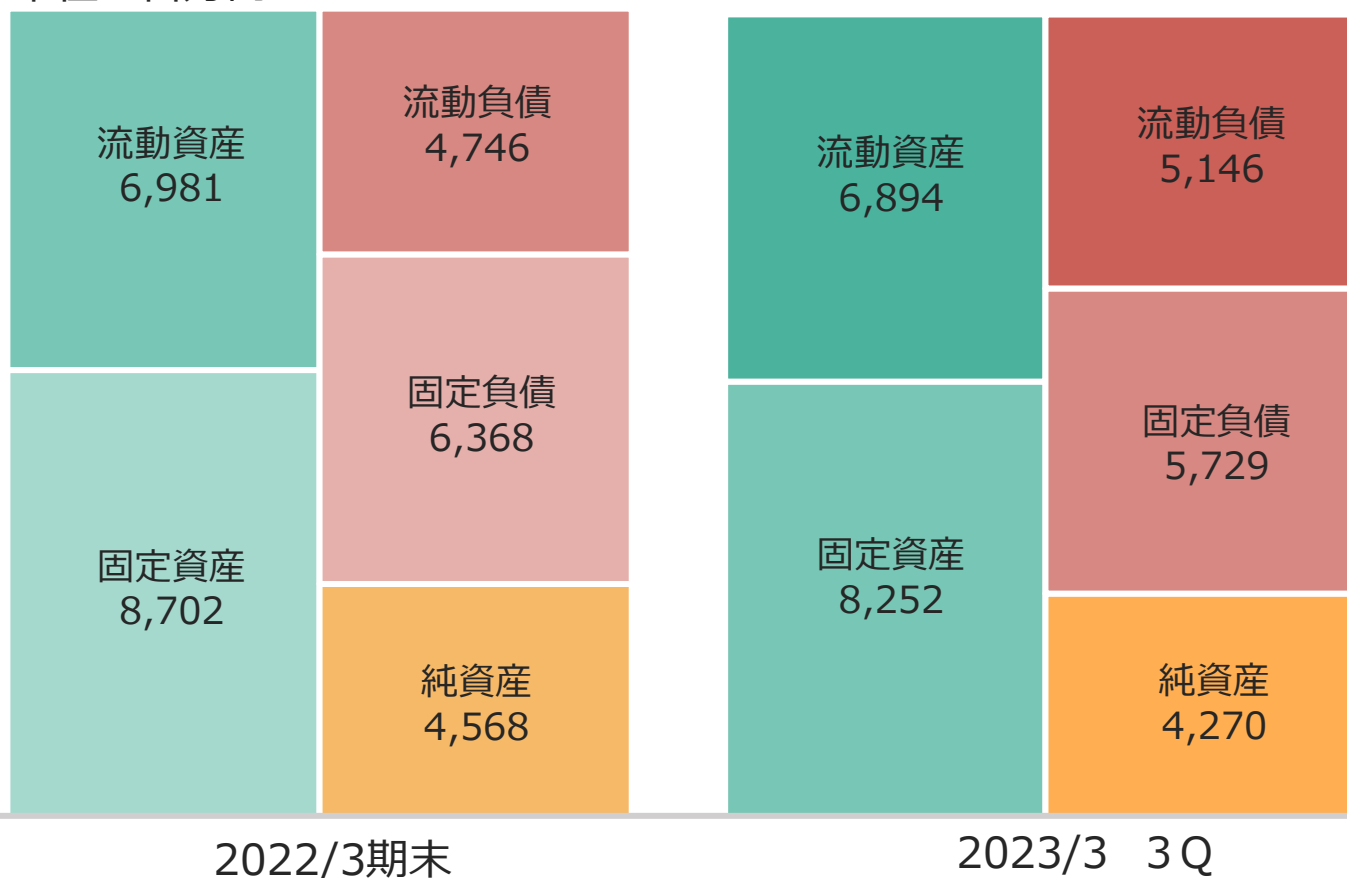
インベストメント：フィナンシャルアドバイザーー売上計上に伴い増益



連結貸借対照表サマリ

- 自己株式取得が計画通り終了。約1億円の自己株式を取得
- 投資有価証券の時価評価額が減少し、純資産が減少したものの、借入金の返済が進んだ結果、自己資本比率は維持

単位：百万円



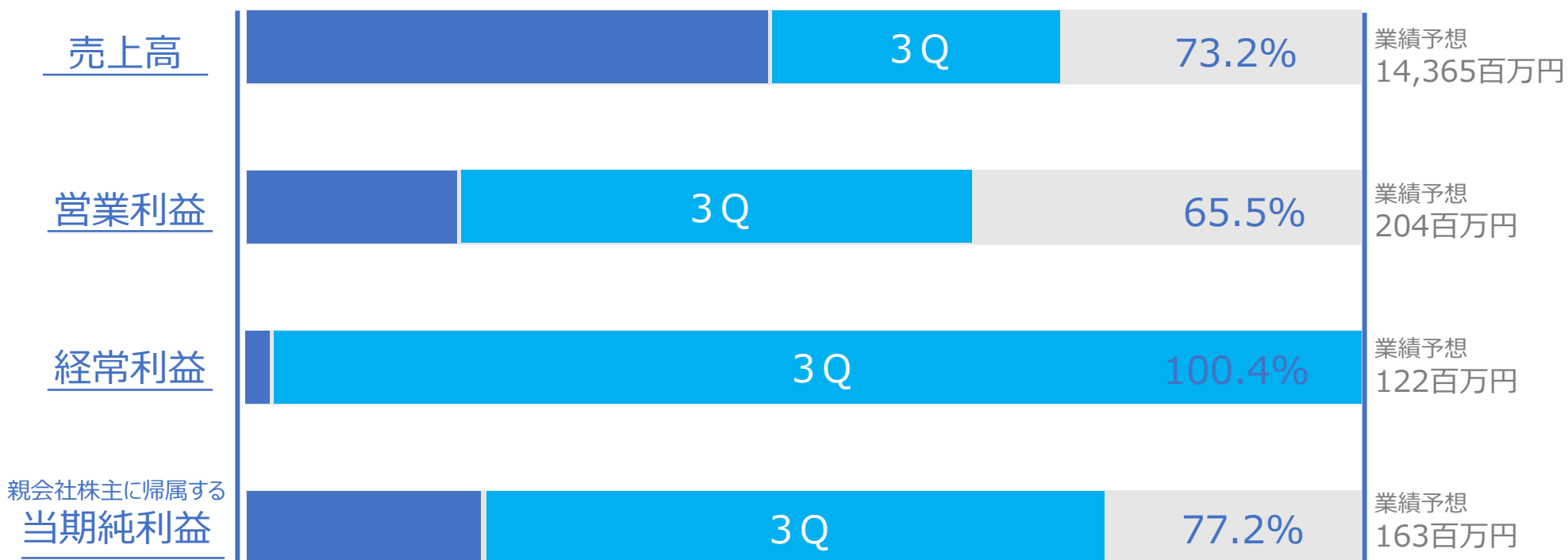
自己資本比率

28.2%

前期末比△0.3%

通期連結業績予想に対する進捗率

- 売上高の進捗は概ね計画通り
- グループあがての原価改善活動の推進によって、着実に利益を生み出す体制を構築中。電気代高騰の影響を受け、営業利益の進捗は65.5%に留まるものの、受取補償金を営業外に計上した結果、経常利益の進捗は100.4%



オンライン決算説明会開催のお知らせ

2023年3月期第3四半期決算説明会開催をお知らせいたします。

日時：2023年2月17日(金) 18:00~19:00 (質疑応答あり)

形式：オンライン (ウェビナー)

応募方法：以下のURLもしくは二次元バーコードよりご予約ください

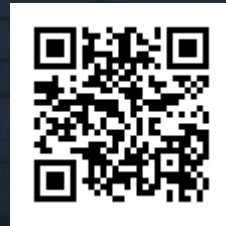
URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_XsL7dmFBQkiLq0WSz8FylA



ご参加を心よりお待ちしております。



ir@serendip-c.com



Contact Us



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



052-222-5306



<https://www.serendip-c.com/>

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述又は前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。